

第 1 回	テーマ：公衆栄養活動 栄養政策と関係法規を含め公衆栄養活動について復習する。
第 2 回	テーマ：公衆栄養マネジメント 地域診断と公衆栄養マネジメントの考え方および方法について解説する。
第 3 回	テーマ：公衆栄養アセスメント 公衆栄養アセスメントの目的と方法および質問調査の方法について解説する。
第 4 回	テーマ：公衆栄養プログラムの目標設定・計画 アセスメント結果から、短期・中期・長期目標を設定し、プログラムを計画する方法について解説する。
第 5 回	テーマ：公衆栄養プログラムの実施 効果的にプログラムを実施するために必要な社会資源や関係機関との連携について解説する。
第 6 回	テーマ：公衆栄養プログラムの評価 評価の種類・デザイン、評価方法について解説する。
第 7 回	テーマ：地域特性に対応したプログラムの展開 1 地域の状況とニーズに沿った公衆栄養プログラムについて解説する。
第 8 回	テーマ：地域特性に対応したプログラムの展開 2 在宅医療、介護支援（地域高齢者等配食事業の栄養管理に関するガイドライン含む）について解説する。
第 9 回	テーマ：地域特性に対応したプログラムの展開 3 災害時における公衆栄養活動について解説する。
第 10 回	テーマ：食環境整備のためのプログラムの展開 食環境整備のための公衆栄養プログラムの展開について解説する。
第 11 回	テーマ：特性別プログラムの展開 1 母子・学童・思春期の公衆栄養プログラムの実施について解説する。
第 12 回	テーマ：特性別プログラムの展開 2 成人・高齢者・障がい者・生活習慣病ハイリスク者の公衆栄養プログラムの実施について解説する。
第 13 回	テーマ：公衆栄養活動事例検討 グループに分かれ対象にあった公衆栄養活動を検討する。
第 14 回	テーマ：公衆栄養活動事例検討 グループに分かれ対象にあった公衆栄養活動を検討する。
第 15 回	テーマ：公衆栄養活動事例発表 グループで話し合った公衆栄養活動を発表する。
テキスト	「公衆栄養学(2024 年版)」酒井徹，由田克士編（医歯薬出版） 「管理栄養士・栄養士必携」公益社団法人日本栄養士会編（第一出版） ※テキストは、授業外学習（予習・復習）にも活用する。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	「日本人の食事摂取基準 2025 年版」（第一出版） 「管理栄養士・栄養士必携」（公益社団法人日本栄養士会編、第一出版） 「国民衛生の動向」
課題に対するフィード	復習及び課題・演習内容は授業中に指示する。 レポートはまとめて返却する。

バックの方法	
学生へのメッセージ・コメント	<p>公衆栄養活動は、公衆栄養学Ⅰで学んだ、健康増進法、地域保健法などの関連法規がベースとなっているので、2年の公衆栄養学Ⅰの復習を行っておくこと。</p> <p>また、対象集団の地域特性を把握するためには、食物→栄養素→疾病の関連性を理解しておく必要がある。これまで学習した食品学関連科目、基礎栄養学、臨床関連科目等の復習を行っておくこと。</p> <p>公衆栄養学Ⅱは管理栄養士になるための基礎的な科目です。これまで学んできた公衆衛生学、公衆栄養学Ⅰを基礎にした実践的な内容です。日頃より、ニュース、新聞、地方自治体等のホームページ、広報誌などで居住地の公衆栄養関係の行事等を調べ、地域における公衆栄養の実践活動に対する関心を養ってください。</p>

